

はじめに

Introduction

たかまつ防災マップは、住民のみなさんが災害時に避難したり、命を守る行動をとるために役立つ情報をまとめたものです。この防災冊子と地域コミュニティ別ハザードマップを活用して、お住まいの地域で想定される災害を知ってください。そして、いざという時にあわてず行動できるように、避難先や避難方法などを確認し、家族や地域で活用してください。

高松市で起こりうる災害

近年、豪雨災害や地震災害が全国各地で発生しており、甚大な被害をもたらしています。高松市は変化に富んだ地形となっており、河川洪水、地震、津波、土砂災害、高潮、内水（雨水出水）及びため池の決壊と懸念される自然災害が多岐にわたります。また、注意すべき災害が地域によって異なるため、自分の住んでいる場所にどのような危険が潜んでいるのかを知り、日ごろから災害を想像して備えておきましょう。



- 地震** 地震による揺れ、液状化
- 高潮** 台風などによる高潮
- 津波** 地震による津波
- 内水氾濫** 下水や水路から雨水があふれる
- 河川洪水** 大雨による床上、床下浸水
- 土砂災害** がけ崩れや土石流など
- ため池** ため池決壊による浸水

高松市で過去に発生した主な自然災害

災害が少ないといわれることの多い高松市ですが、過去には大きな災害が発生しています。

発生年月	災害の種類等	被害状況(高松市)
昭和21年12月	昭和南海地震	●マグニチュード8.0 ●震度5 ●死者22人 ●負傷者31人 ●家屋全壊132戸
昭和62年10月	台風19号(風水害)	●死者2人 ●負傷者8人 ●床上浸水1,790戸 ●床下浸水6,860戸
平成7年1月	阪神・淡路大震災	●マグニチュード7.3 ●震度4 ●負傷者2人
平成16年8月	台風16号(風水害、高潮)	●死者2人 ●床上浸水4,010戸 ●床下浸水12,085戸
平成16年10月	台風23号(風水害)	●死者3人 ●床上浸水1,752戸 ●床下浸水5,223戸

非常持ち出し品、備蓄品

Emergency Supplies & Stockpiles

非常持ち出し品

いざというときに備えて、非常持ち出し品を準備しましょう。

非常持ち出し袋

▶食料品

- 飲料水
- 非常食(缶詰、レトルト食品など)
- 携帯食(チョコレート、飴など)

▶日用品など

- ポリ袋(ビニール袋)
- ウェットティッシュ
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 予備電池
- 携帯電話、スマートフォン(充電器、モバイルバッテリー)
- めがね、コンタクトレンズ(洗浄液含む)
- 洗面用具(歯ブラシ等)
- 新聞紙
- ラップ
- 筆記用具

▶救急・安全対策

- 常備薬(胃薬、かぜ薬など)
- 包帯、ガーゼ、絆創膏
- 傷薬、消毒液
- 持病のある方の薬
- ヘルメット、防災ずきん
- ホイッスル
- マスク
- おくすり手帳

▶衣類など

- 下着、上着
- タオル、毛布
- 手袋、軍手
- 寝袋
- 雨具
- 携帯スリッパ

貴重品類

- 現金(小銭)
- マイナンバーカード、免許証、パスポートなど(本人確認できるもの)
- 権利証書
- クレジットカード類
- 健康保険証
- 預貯金通帳、印鑑
- 鍵

備蓄品

備蓄物資は最低3日間、できれば1週間分備えましょう。

食料

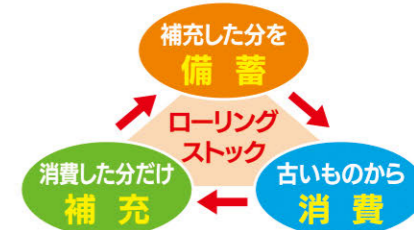
- 飲料水(1人1日3リットルを目安)
- 米(缶詰やレトルトのご飯なども便利)
- 缶詰や菓子類
- 粉・液体ミルク・離乳食

燃料・日用品など

- カセットコンロ
- 予備のガスボンベ
- 毛布または寝袋
- ブルーシート
- なべ、割り箸
- 衣類
- 新聞紙
- 簡易・携帯トイレ
- 布製ガムテープ
- キッチン用ラップ
- モバイルバッテリー
- ポータブル発電機

ローリングストック(循環備蓄)

備蓄食料、水などの保存期間が切れる前に消費し、その分だけを補充して常に一定量のストックを保つことを「ローリングストック」といいます。定期的に古い備蓄品から消費することで無駄を出さず、いざというときに期限切れで使えなくなることを防ぎます。



●備えない防災(フェーズフリー)

フェーズフリーとは、「身の回りにあるモノやサービスを、日常時はもちろん非常時にも役立てることができる」という考え方です。例えば、アウトドア用品やカセットコンロなどは非常時にすぐに活用できる備品です。普段の生活で活用できて非常時にも役立てられるものを探してみましょう。